

様式 7-1

実地経験目録—1（経膈分娩-立ち会い医として）

氏名： _____ 印 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	指導責任者印	番号	匿名化番号	日付	指導責任者印
1				21			
2				22			
3				23			
4				24			
5				25			
6				26			
7				27			
8				28			
9				29			
10				30			
11				31			
12				32			
13				33			
14				34			
15				35			
16				36			
17				37			
18				38			
19				39			
20				40			

40 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標「正常分娩の管理ができる」の評価
 （研修目標達成度評価様式 IV）参照）

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
 指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

実地経験目録一2 (経膈分娩-立ち会い医として)

氏名： _____ 印 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	指導責任者印	番号	匿名化番号	日付	指導責任者印
41				56			
42				57			
43				58			
44				59			
45				60			
46				61			
47				62			
48				63			
49				64			
50				65			
51				66			
52				67			
53				68			
54				69			
55				70			

70 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標「正常分娩の管理ができる」の評価
(研修目標達成度評価様式 IV) 参照)

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

実地経験目録—3（経膈分娩-立ち会い医として）

氏名： _____ 印 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	指導責任者印	番号	匿名化番号	日付	指導責任者印
71				86			
72				87			
73				88			
74				89			
75				90			
76				91			
77				92			
78				93			
79				94			
80				95			
81				96			
82				97			
83				98			
84				99			
85				100			

100 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標「正常分娩の管理ができる」の評価
 （研修目標達成度評価様式 IV）参照）

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
 指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

実地経験目録一2（帝王切開執刀）

氏名： _____ 印 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	手術内容（適応など）	指導責任者印
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

10 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
（研修目標達成度評価様式 IV）参照）

「帝王切開術の適応と要約を理解し、自ら実施できる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

実地経験目録一2（帝王切開執刀）

氏名： _____ 印 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	手術内容（適応など）	指導責任者印
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

20 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
 （研修目標達成度評価様式 IV）参照）

「帝王切開術の適応と要約を理解し、自ら実施できる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
 指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

実地経験目録—2（帝王切開執刀）

氏名： _____ 印 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	手術内容（適応など）	指導責任者印
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				

30 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価

（研修目標達成度評価様式 IV）参照）

「帝王切開術の適応と要約を理解し、自ら実施できる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
 指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

実地経験目録—2— (帝王切開執刀) (31 例以上で適宜コピーして使用)

氏名： _____ 印 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	手術内容 (適応など)	指導責任者印

_____ 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
(研修目標達成度評価様式 IV) 参照)

「帝王切開術の適応と要約を理解し、自ら実施できる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
 指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

実地経験目録—3 (帝王切開助手)

氏名： _____ 印 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	手術内容 (適応など)	指導責任者印
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

10 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
(研修目標達成度評価様式 IV) 参照)

「帝王切開術の適応と要約を理解し、助手をつとめることができる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

実地経験目録—3（帝王切開助手）

氏名： _____ 印 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	手術内容（適応など）	指導責任者印
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

20 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
 （研修目標達成度評価様式 IV）参照）

「帝王切開術の適応と要約を理解し、助手をつとめることができる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
 指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

様式 10-1

実地経験目録—4（前置胎盤症例[あるいは常位胎盤早期剥離症例]の帝王切開術執刀医あるいは助手）

氏名： _____ 印 _____ 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	手術内容（適応など）	指導責任者印
1				
2				
3				
4				
5				

5 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
（研修目標達成度評価様式 IV）参照）

「常位胎盤早期剥離、前置胎盤、低置胎盤のプライマリケア、管理ができる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

様式 10-2

実地経験目録—4（前置胎盤症例[あるいは常位胎盤早期剥離症例]の帝王切開術執刀医あるいは助手）
（6例以上で適宜コピーして使用）

氏名： _____ 印 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	手術内容（適応など）	指導責任者印

____例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
（研修目標達成度評価様式 IV）参照）

「常位胎盤早期剥離、前置胎盤、低置胎盤のプライマリケア、管理ができる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

番号	匿名化番号	日付	手術内容（適応など）	指導責任者印

____例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
（研修目標達成度評価様式 IV）参照）

「常位胎盤早期剥離、前置胎盤、低置胎盤のプライマリケア、管理ができる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

様式 11-1

実地経験目録—5（子宮内容除去術、あるいは子宮内膜全面搔爬を伴う手術執刀[稽留流産を含む]）

氏名： _____ 印 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	手術名	指導責任者印
1				
2				
3				
4				
5				

5 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
（研修目標達成度評価様式 IV）参照）

「子宮内容除去術の適応と要約を理解し、自ら実施できる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

番号	匿名化番号	日付	手術名	指導責任者印
6				
7				
8				
9				
10				

10 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
（研修目標達成度評価様式 IV）参照）

「子宮内容除去術の適応と要約を理解し、自ら実施できる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

様式 11-2

実地経験目録—5 (子宮内容除去術、あるいは子宮内膜全面搔爬を伴う手術執刀[稽留流産を含む])
(11 例以上で適宜コピーして使用)

氏名： _____ 印 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	手術名	指導責任者印

例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
(研修目標達成度評価様式 IV) 参照)

「子宮内容除去術の適応と要約を理解し、自ら実施できる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

番号	匿名化番号	日付	手術名	指導責任者印

例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
(研修目標達成度評価様式 IV) 参照)

「子宮内容除去術の適応と要約を理解し、自ら実施できる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

様式 12-1

実地経験目録—6（腔式手術[子宮頸部円錐切除術、子宮頸管縫縮術を含む]執刀）

氏名： _____ 印 _____ 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	手術名	指導責任者印
1				
2				
3				
4				
5				

5 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
（研修目標達成度評価様式 IV, V 参照）

「子宮頸部円錐切除術および頸管縫縮術の適応と要約を理解し、自ら実施できる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

番号	匿名化番号	日付	手術名	指導責任者印
6				
7				
8				
9				
10				

10 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
（研修目標達成度評価様式 IV, V 参照）

「子宮頸部円錐切除術および頸管縫縮術の適応と要約を理解し、自ら実施できる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

様式 12-2

実地経験目録—6（腔式手術[子宮頸部円錐切除術、子宮頸管縫縮術を含む]執刀）
（11 例以上で適宜コピーして使用）

氏名： _____ 印 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	手術名	指導責任者印

____例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
（研修目標達成度評価様式 IV）参照）

「子宮頸部円錐切除術および頸管縫縮術の適応と要約を理解し、自ら実施できる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

番号	匿名化番号	日付	手術名	指導責任者印

____例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
（研修目標達成度評価様式 IV）参照）

「子宮頸部円錐切除術および頸管縫縮術の適応と要約を理解し、自ら実施できる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

様式 13-1

実地経験目録—7（子宮付属器摘出術[または卵巣嚢胞摘出術]執刀 [開腹、腹腔鏡下を問わない]）

氏名： _____ 印 _____ 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	手術名	指導責任者印
1				
2				
3				
4				
5				

5 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
（研修目標達成度評価様式 V 参照）

「付属器・卵巣摘出術、卵巣腫瘍・卵巣嚢腫摘出術の執刀ができる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

番号	匿名化番号	日付	手術名	指導責任者印
6				
7				
8				
9				
10				

10 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
（研修目標達成度評価様式 V 参照）

「付属器・卵巣摘出術、卵巣腫瘍・卵巣嚢腫摘出術の執刀ができる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

様式 13-2

実地経験目録—7 (子宮付属器摘出術[または卵巣嚢胞摘出術]執刀 [開腹、腹腔鏡下を問わない])
(11 例以上で適宜コピーして使用)

氏名： _____ 印 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	手術名	指導責任者印

____ 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
(研修目標達成度評価様式 V) 参照)

「付属器・卵巣摘出術、卵巣腫瘍・卵巣嚢腫摘出術の執刀ができる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

番号	匿名化番号	日付	手術名	指導責任者印

____ 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
(研修目標達成度評価様式 V) 参照)

「付属器・卵巣摘出術、卵巣腫瘍・卵巣嚢腫摘出術の執刀ができる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

実地経験目録—8 (単純子宮全摘出術執刀[開腹手術 5 例以上を含む])

氏名： _____ 印 _____ 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	手術内容 (適応など)	指導責任者印
1				
2				
3				
4				
5				

5 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
(研修目標達成度評価様式 V 参照)

「単純子宮全摘術の執刀ができる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

番号	匿名化番号	日付	手術内容 (適応など)	指導責任者印
6				
7				
8				
9				
10				

10 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
(研修目標達成度評価様式 V 参照)

「単純子宮全摘術の執刀ができる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

様式 14-2

実地経験目録—8 (単純子宮全摘出術執刀[開腹手術 5 例以上を含む])
(11 例以上で適宜コピーして使用)

氏名： _____ 印 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	手術内容 (適応など)	指導責任者印

____例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
(研修目標達成度評価様式 V) 参照)

「単純子宮全摘術の執刀ができる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

番号	匿名化番号	日付	手術内容 (適応など)	指導責任者印

____例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
(研修目標達成度評価様式 V) 参照)

「単純子宮全摘術の執刀ができる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

様式 15-1

実地経験目録—9（浸潤癌[子宮頸癌、体癌、卵巣癌、外陰癌]手術[助手として]）

氏名： _____ 印 _____ 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	手術名	指導責任者印
1				
2				
3				
4				
5				

5例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
（研修目標達成度評価様式 IV）参照）

「悪性腫瘍手術の助手ができる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

様式 15-2

実地経験目録—9 (浸潤癌[子宮頸癌、体癌、卵巣癌、外陰癌]手術[助手として])
(6例以上で適宜コピーして使用)

氏名： _____ 印 _____ 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	手術名	指導責任者印

____例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
(研修目標達成度評価様式 IV) 参照)

「悪性腫瘍手術の助手ができる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
 指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

番号	匿名化番号	日付	手術名	指導責任者印

____例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
(研修目標達成度評価様式 IV) 参照)

「悪性腫瘍手術の助手ができる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
 指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

様式 16-1

実地経験目録—10（腹腔鏡下手術[執刀あるいは助手として][実地経験目録—7,8 と重複可]）

氏名： _____ 印 _____ 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	手術名（執刀、助手の別も記載）	指導責任者印
1				
2				
3				
4				
5				

5 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
（研修目標達成度評価様式 V）参照）

「腹腔鏡下手術の執刀あるいは助手ができる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

番号	匿名化番号	日付	手術名（執刀、助手の別も記載）	指導責任者印
6				
7				
8				
9				
10				

10 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
（研修目標達成度評価様式 V）参照）

「腹腔鏡下手術の執刀あるいは助手ができる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

様式 16-2

実地経験目録—10（腹腔鏡下手術[執刀あるいは助手として][実地経験目録—7,8 と重複可]

氏名： _____ 印 _____ 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	手術名（執刀、助手の別も記載）	指導責任者印
11				
12				
13				
14				
15				

15 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
(研修目標達成度評価様式 V) 参照)

「腹腔鏡下手術の執刀あるいは助手ができる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

様式 16-3

実地経験目録—10（腹腔鏡下手術[執刀あるいは助手として][実地経験目録—7, 8 と重複可]）
（16 例以上で適宜コピーして使用）

氏名： _____ 印 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	手術名（執刀、助手の別も記載）	指導責任者印

例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
（研修目標達成度評価様式 IV）参照）

「腹腔鏡下手術の執刀あるいは助手ができる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

番号	匿名化番号	日付	手術名	指導責任者印

例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
（研修目標達成度評価様式 IV）参照）

「腹腔鏡下手術の執刀あるいは助手ができる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

様式 17-1

実地経験目録—11（不妊症治療チーム一員として不妊症の原因検索[問診、基礎体温表判定、内分泌検査オーダー、子宮卵管造影、あるいは子宮鏡等]、あるいは治療[排卵誘発剤の処方、子宮形成術、卵巣ドリリング等]に携わった[担当医、あるいは助手として経験]

氏名： _____ 印 _____ 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	経験（担当医、助手の別も記載）	指導責任者印
1				
2				
3				
4				
5				

5 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
（研修目標達成度評価様式 III）参照）

「女性・男性不妊症について検査・診断を行うことができ、治療法を説明できる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

様式 17-2

実地経験目録—11（不妊症治療チーム一員として不妊症の原因検索[問診、基礎体温表判定、内分泌検査オーダー、子宮卵管造影、あるいは子宮鏡等]、あるいは治療[排卵誘発剤の処方、子宮形成術、卵巣ドリリング等]に携わった[担当医、あるいは助手として経験]）
(6例以上で適宜コピーして使用)

氏名： _____ 印 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	経験（担当医、助手の別も記載）	指導責任者印

例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
(研修目標達成度評価様式 III) 参照)

「女性・男性不妊症について検査・診断を行うことができ、治療法を説明できる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

番号	匿名化番号	日付	経験（担当医、助手の別も記載）	指導責任者印

例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
(研修目標達成度評価様式 III) 参照)

「女性・男性不妊症について検査・診断を行うことができ、治療法を説明できる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

様式 18-1

実地経験目録—12（生殖補助医療における採卵または胚移植に術者・助手として携わるか、あるいは見学者として参加）

氏名： _____ 印 _____ 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	参加経験（術者、助手、見学者の別も記載）	指導責任者印
1				
2				
3				
4				
5				

5 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
（研修目標達成度評価様式 III）参照）

「高次で専門的な生殖補助医療技術について、倫理的側面やガイドラインを含めて説明し、紹介できる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

様式 18-2

実地経験目録—12（生殖補助医療における採卵または胚移植に術者・助手として携わるか、あるいは見学者として参加）（6例以上で適宜コピーして使用）

氏名： _____ 印 _____ 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	参加経験（術者、助手、見学者の別も記載）	指導責任者印

____ 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
（研修目標達成度評価様式 III）参照）

「高次で専門的な生殖補助医療技術について、倫理的側面やガイドラインを含めて説明し、紹介できる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

番号	匿名化番号	日付	参加経験（術者、助手、見学者の別も記載）	指導責任者印

____ 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
（研修目標達成度評価様式 III）参照）

「高次で専門的な生殖補助医療技術について、倫理的側面やガイドラインを含めて説明し、紹介できる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

様式 19-1

実地経験目録—13（思春期や更年期以降女性の愁訴[主に腫瘍以外の問題に関して]に対して、診断や治療[HRT 含む]に携わった[担当医あるいは助手として]）

氏名： _____ 印 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	参加経験（担当医、助手のべつも記載）	指導責任者印
1				
2				
3				
4				
5				

5 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
(研修目標達成度評価様式 VI) 参照)

「思春期、性成熟期、更年期・老年期の各時期における女性の生理、心理を理解し、適切な保健指導ができる。」
自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

様式 19-2

実地経験目録—13（思春期や更年期以降女性の愁訴[主に腫瘍以外の問題に関して]に対して、診断や治療[HRT 含む]に携わった[担当医あるいは助手として]）（6例以上で適宜コピーして使用）

氏名： _____ 印 _____ 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	参加経験(担当医、助手のべつも記載)	指導責任者印

____例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
 (研修目標達成度評価様式 III) 参照)

「思春期、性成熟期、更年期・老年期の各時期における女性の生理、心理を理解し、適切な保健指導ができる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
 指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

番号	匿名化番号	日付	参加経験(担当医、助手のべつも記載)	指導責任者印

____例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
 (研修目標達成度評価様式 III) 参照)

「思春期、性成熟期、更年期・老年期の各時期における女性の生理、心理を理解し、適切な保健指導ができる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
 指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

様式 20-1

実地経験目録—14（経口避妊薬や低用量エストロゲン・プロゲスチン配合薬の初回処方時に、有害事象などに関する説明を行った [担当医あるいは助手として]）

氏名： _____ 印 _____ 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	参加経験（担当医、助手のべつも記載）	指導責任者印
1				
2				
3				
4				
5				

5例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
（研修目標達成度評価様式 VI）参照）

「思春期、性成熟期、更年期・老年期の各時期における女性の生理、心理を理解し、適切な保健指導ができる。」
自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

様式 20-2

実地経験目録—14 (思春期や更年期以降女性の愁訴[主に腫瘍以外の問題に関して]に対して、診断や治療[HRT 含む]に携わった [担当医あるいは助手として]) (6 例以上で適宜コピーして使用)

氏名： _____ 印 _____ 会員番号 _____

番号	匿名化番号	日付	参加経験(担当医、助手のべつも記載)	指導責任者印

____ 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
(研修目標達成度評価様式 III) 参照)

「思春期、性成熟期、更年期・老年期の各時期における女性の生理、心理を理解し、適切な保健指導ができる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

番号	匿名化番号	日付	参加経験(担当医、助手のべつも記載)	指導責任者印

____ 例時点での、産婦人科研修カリキュラムに基づく修得目標の評価
(研修目標達成度評価様式 III) 参照)

「思春期、性成熟期、更年期・老年期の各時期における女性の生理、心理を理解し、適切な保健指導ができる。」

自己評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない
指導医評価 5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない

指導医コメント _____

